



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2025年8月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニチレイ
コード番号 2871 URL <https://www.nichirei.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大櫛 顕也
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐藤 康範 TEL 03-3248-2165
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	170,765	△0.2	8,688	△8.9	9,221	△10.8	5,648	△12.4
2025年3月期第1四半期	171,157	4.4	9,541	20.4	10,332	24.1	6,444	29.8

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 3,057百万円（△73.1％） 2025年3月期第1四半期 11,387百万円（4.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	22.54	—
2025年3月期第1四半期	25.23	—

（注）当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	502,602	272,585	51.1	1,025.10
2025年3月期	499,221	275,966	52.1	1,037.82

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 256,852百万円 2025年3月期 260,041百万円

（注）当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	41.00	—	51.00	92.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		23.00	—	24.00	47.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	△0.3	45,000	17.4	45,800	14.8	29,500	19.3	117.73

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：有

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	256,929,738株	2025年3月期	256,929,738株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	6,366,069株	2025年3月期	6,365,662株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	250,563,812株	2025年3月期1Q	255,442,832株

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項や注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 注意事項」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績等の概況	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(四半期連結損益計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績等の概況

経営成績等の概況については、本日（2025年8月5日）T D n e t 及び当社ウェブサイト（<https://www.nichirei.co.jp/ir/library/brief.html>）に掲載いたしました決算説明会資料に記載しておりますので、T D n e t または当社ウェブサイト（<https://www.nichirei.co.jp/ir/library/brief.html>）より、2026年3月期第1四半期決算説明会資料3ページから9ページの「第1四半期実績」及び20ページの「貸借対照表の増減要因」をご覧ください。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループ全体の予想

2025年5月13日付の「2025年3月期 決算短信」で公表しました2026年3月期の通期の連結業績予想の変更はありません。

（単位：百万円）

		通期		
		予想	対前期比較	
			増減額	増減率(%)
売上高	食品	412,000	△21,910	△5.0
	加工食品	329,500	17,916	5.8
	水産	40,000	△18,668	△31.8
	畜産	45,800	△21,615	△32.1
	消去額	△3,300	456	—
	低温物流	291,000	12,726	4.6
	不動産	4,800	△386	△7.5
	その他	7,200	720	11.1
	調整額	△15,000	6,769	—
	合 計	700,000	△2,080	△0.3
営業利益	食品	24,200	2,937	13.8
	加工食品	22,600	3,807	20.3
	水産	1,000	△413	△29.2
	畜産	500	△582	△53.8
	消去額	0	25	—
	低温物流	19,800	4,050	25.7
	不動産	1,800	△100	△5.3
	その他	1,100	10	0.9
	調整額	△1,900	△212	—
合 計		45,000	6,684	17.4
経常利益		45,800	5,921	14.8
親会社株主に帰属する当期純利益		29,500	4,768	19.3
1株当たり 当期純利益（円）		117.73		

（注）年間の為替レートは、1米ドル150円、1ユーロ160円、1バーツ4.4円を想定しております。

注意事項

この第1四半期決算短信に記載されているニチレイの現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであります。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」その他これらの類義語を用いたものに限定されるものではありません。これらの情報は、現在において入手可能な情報から得られたニチレイの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。このため、これらの業績見通しのみにより全面的に依拠して投資判断されることは、お控えいただきますようお願いいたします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常にニチレイが将来の見通しを見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えることが予想されるリスクや不確実な要素には、以下のよう

1. ニチレイグループの事業活動を取り巻く経済情勢及び業界環境
2. 米ドル・ユーロを中心とした為替レートの変動
3. 商品開発から原料調達、生産、販売まで一貫した品質保証体制確立の実現性
4. 新商品・新サービス開発の実現性
5. 成長戦略とローコスト構造の実現性
6. ニチレイグループと他社とのアライアンス効果の実現性
7. 偶発事象の結果 など

ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,369	39,167
受取手形及び売掛金	101,430	97,531
商品及び製品	39,637	40,885
仕掛品	2,582	5,002
原材料及び貯蔵品	12,774	12,578
その他	9,242	13,186
貸倒引当金	△110	△78
流動資産合計	204,925	208,273
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	100,123	98,631
機械装置及び運搬具（純額）	48,927	48,615
土地	46,457	46,280
リース資産（純額）	12,346	12,195
建設仮勘定	6,027	7,178
その他（純額）	5,355	5,410
有形固定資産合計	219,238	218,312
無形固定資産		
のれん	7,356	6,960
その他	8,936	9,100
無形固定資産合計	16,292	16,061
投資その他の資産		
投資有価証券	45,036	46,397
退職給付に係る資産	40	40
繰延税金資産	2,920	2,972
その他	10,906	10,698
貸倒引当金	△139	△154
投資その他の資産合計	58,764	59,955
固定資産合計	294,295	294,329
資産合計	499,221	502,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,137	28,435
電子記録債務	993	1,114
短期借入金	6,348	9,317
コマーシャル・ペーパー	3,000	5,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	9,713	9,570
リース債務	3,568	3,524
未払費用	40,351	37,273
未払法人税等	4,811	3,463
役員賞与引当金	216	70
その他	22,942	27,408
流動負債合計	129,083	135,178
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	33,669	34,509
リース債務	9,955	9,831
繰延税金負債	8,565	8,693
役員退職慰労引当金	63	47
退職給付に係る負債	2,158	2,144
資産除去債務	4,925	4,753
長期預り保証金	2,285	2,264
その他	2,548	2,594
固定負債合計	94,171	94,838
負債合計	223,255	230,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,608	30,608
資本剰余金	5,558	5,558
利益剰余金	203,435	202,694
自己株式	△11,749	△11,750
株主資本合計	227,853	227,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,254	18,348
繰延ヘッジ損益	△368	△1,153
為替換算調整勘定	15,301	12,545
その他の包括利益累計額合計	32,187	29,740
非支配株主持分	15,925	15,733
純資産合計	275,966	272,585
負債純資産合計	499,221	502,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	171,157	170,765
売上原価	140,000	139,109
売上総利益	31,157	31,656
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	5,334	5,279
販売促進費	348	384
広告宣伝費	1,321	1,574
役員報酬及び従業員給料・賞与・手当	6,044	6,633
退職給付費用	291	305
法定福利及び厚生費	1,099	1,123
旅費交通費及び通信費	639	677
賃借料	677	685
業務委託費	1,396	1,541
研究開発費	504	504
その他	3,956	4,256
販売費及び一般管理費合計	21,615	22,968
営業利益	9,541	8,688
営業外収益		
受取利息	154	140
受取配当金	570	617
持分法による投資利益	125	89
その他	241	180
営業外収益合計	1,092	1,028
営業外費用		
支払利息	232	326
その他	68	168
営業外費用合計	301	494
経常利益	10,332	9,221
特別利益		
固定資産売却益	19	25
受取保険金	31	—
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	—	99
損害賠償損失引当金戻入額	—	34
その他	—	5
特別利益合計	50	164
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	181	290
減損損失	4	164
事業所閉鎖損失	52	146
その他	17	16
特別損失合計	258	619
税金等調整前四半期純利益	10,124	8,766
法人税等	3,112	2,430
四半期純利益	7,012	6,336
非支配株主に帰属する四半期純利益	567	687
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,444	5,648

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	7,012	6,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108	1,096
繰延ヘッジ損益	1,118	△782
為替換算調整勘定	3,240	△3,402
持分法適用会社に対する持分相当額	124	△189
その他の包括利益合計	4,375	△3,278
四半期包括利益	11,387	3,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,688	3,201
非支配株主に係る四半期包括利益	698	△143

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更及び会計上の見積りの変更）

（有形固定資産の減価償却方法の変更及び耐用年数の見直し）

従来、当社及び国内連結子会社では、有形固定資産の減価償却方法について、主に定率法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しました。併せて、グループ全体で、物理的・機能的な使用実態に応じて耐用年数を見直しました。

当社グループは、新たに策定した長期経営目標「N-FIT2035」の達成に向け、当第1四半期連結累計期間より新中期経営計画「Compass×Growth2027」をスタートさせ、収益力の強化と資本効率の向上に取り組んでおります。

このような状況において、当計画の策定を契機として、当社の実態を適切に示す減価償却方法及び耐用年数の検討を行いました。

その結果、当社グループの主要な事業領域である食品事業や低温物流事業の需要が今後も堅調に推移し、生産・物流設備が長期、安定的に使用されることが見込まれることから、国内外の有形固定資産の減価償却方法を定額法に統一すると同時に、低温物流事業の建物の一部について耐用年数を延長することが当社グループの実態をより適切に表すものと判断しました。

当該会計方針の変更及び耐用年数の見直しに伴い、従来の方によった場合に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が882百万円それぞれ増加しております。なお、セグメント情報に与える影響については当該箇所に記載しております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（四半期連結損益計算書に関する注記）

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第46号 2024年3月22日）第7項を適用しているため、当第1四半期連結財務諸表においては、グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等を計上しておりません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	食品	低温物流	不動産	計				
売上高								
外部顧客への売上高	108,126	61,259	769	170,155	1,001	171,157	—	171,157
セグメント間の内部 売上高又は振替高	64	4,592	402	5,059	206	5,265	△5,265	—
計	108,190	65,851	1,172	175,214	1,207	176,422	△5,265	171,157
セグメント利益	6,205	3,380	413	9,999	104	10,104	△562	9,541

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バイオサイエンス事業のほか、人事給与関連業務サービス、環境・事務サポート関連サービスの事業等を含んでおります。
 2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等△4,932百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)に係る損益4,370百万円であります。
 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	食品	低温物流	不動産	計				
売上高								
外部顧客への売上高	103,746	65,097	845	169,690	1,075	170,765	—	170,765
セグメント間の内部 売上高又は振替高	68	4,763	411	5,243	201	5,445	△5,445	—
計	103,815	69,861	1,257	174,933	1,277	176,211	△5,445	170,765
セグメント利益	4,758	4,070	515	9,344	86	9,431	△742	8,688

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バイオサイエンス事業のほか、人事給与関連業務サービス、環境・事務サポート関連サービスの事業を含んでおります。
 2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等△4,528百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)に係る損益3,785百万円であります。
 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

食品事業統合に向けた機能再編を開始したことに伴い、当第1四半期連結会計期間の期首より、報告セグメントを従来の「加工食品」、「水産」、「畜産」、「低温物流」及び「不動産」の5区分から「食品」、「低温物流」及び「不動産」の3区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結会計期間において用いた報告セグメントに基づき作成したものを開示しております。

また、8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」に記載のとおり、有形固定資産の減価償却方法の変更及び耐用年数の見直しにより、従来の方法によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間の営業利益が、「食品」で300百万円、「低温物流」で563百万円、「不動産」で0百万円、「その他」で5百万円、「調整額」で13百万円それぞれ増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却額を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	5,827百万円	5,310百万円
(注) 重要なのれんの償却額はありません。		

以上